



2021年6月18日

各位

会社名 K u d a n 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 項 大雨
(コード番号 4425 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 飯塚 健
(TEL. 03-4405-1325)

u g o とのパートナーシップ協定の締結のお知らせ

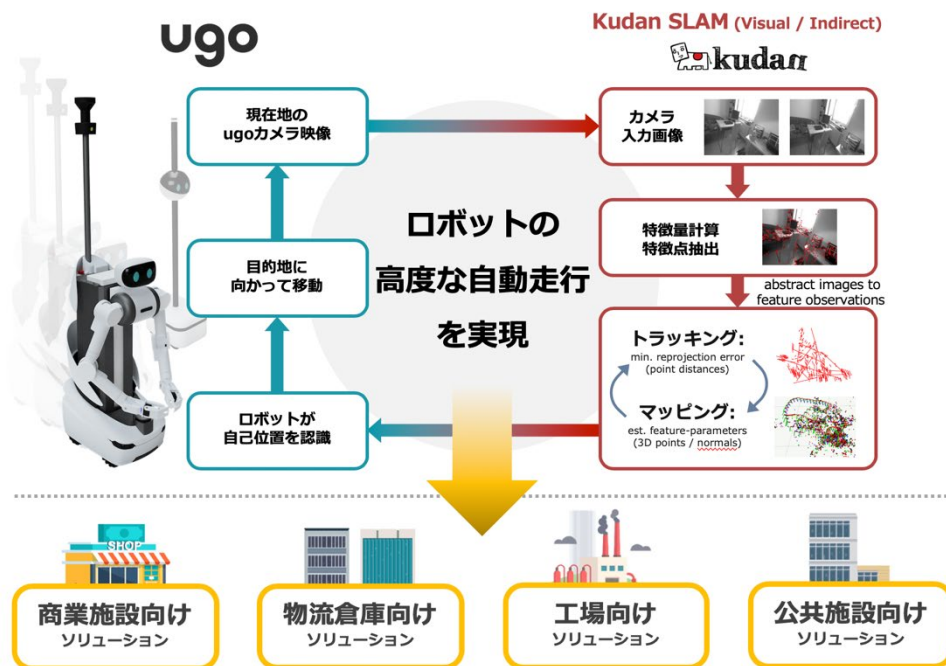
当社は、アバターロボットの開発を手掛ける u g o 株式会社(ユーゴー、本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：松井 健、以下 u g o)とパートナーシップ協定を締結しましたことをお知らせいたします。本提携を通じて、Kudan Visual SLAM^{※1}と ugo Platform が連携されることにより、多様且つ複雑な環境下においても、高度なロボットの自動走行が実現可能となります。また、オフィスビルのみならず、商業施設、物流倉庫、工場、公共施設といったあらゆる空間、または、頻繁なレイアウト変更や人が行き交う混雑した場所で事業を営む業種に向けて、高度なロボティクスソリューションを共同で展開してまいります。



u g o は、次世代のアバターロボット『ugo (ユーゴー)』及びその様々なロボットを統合管理するプラットフォーム『ugo Platform』を開発・提供しています。『ugo』とは、従来の単純なアバターロボットと完全自動化ロボット双方の利点を併せ持つ次世代型ハイブリッドアバターロボットで、2本のアームと高さ調整により遠隔で様々な業務を行うことができるほか、AIによる学習機能で同じ稼働条件下であれば自動モードも可能です。

この度の連携で、ugo Platform に Kudan Visual SLAM を実装することにより、複雑で変化に富んだ環境下においても、『ugo』が三次元で物体と空間を認識できるようになり、高精度でロバストな自動走行が実現可能となります。

当社と u g o は共同で、高度な自動走行ロボットのニーズが高い業種を中心に積極的にロボティクスソリューションを展開し、各現場での人的な作業負担の軽減と作業効率化をサポートしていくと同時に、自動走行精度のさらなる向上を図るため、技術革新を引き続き進めてまいります。



Kudan Visual SLAM と ugo の連携構成図

u g o 株式会社 代表取締役 CEO 松井 健様のコメント

u g o は、あらゆる社会インフラサービスで直面している深刻な人手不足の問題を、サステナブルなサービスオペレーションに変え解決することを目指しています。

Kudan 様とは既に共同プロジェクトを通じて技術を評価しており、u g o のようなロボットがフィールドで活躍する上で必要不可欠な技術であると確信しました。今回のパートナーシップ協定により、Kudan 様のもつ高精度でロバストな SLAM 技術と u g o Platform が連携することで、DX 化や自動化ニーズが急増している市場環境において、従来私達がアプローチしていなかった業種に対しても、サービスロボットを活用したソリューション提供が可能になると考えております。このパートナーシップを通じて、サステナブルなワークスタイルを実現する u g o の導入を加速させてまいります。

K u d a n 株式会社 執行役員 日本事業開発担当 千葉 悟史のコメント

Kudan は、自動運転やロボットの自律走行に不可欠な自己位置推定技術「SLAM 技術」を提供しております。直近では自律走行可能なロボットが世に出始めておりますが、この自己位置推定に課題があり、導入できる環境が限られているというのが現状です。弊社の SLAM 技術はその課題を克服し、性能向上に寄与しながら、ロボットにおけるより広い社会実装を加速させます。

しかし、ロボットの社会実装には要素技術だけでは不十分で、経路探索等の周辺技術、ハードウェア、ユーザにフレンドリーな運用システムといったトータルパッケージが不可欠です。u g o 様の持つ u g o Platform はこれらの社会実装に必要な要素を兼ね備えています。今回のパートナーシップ協定を通じて、私達の SLAM 技術をエンドユーザー様にお届けできることを期待しているほか、u g o 様とともに真なるロボット社会の実現に向けて邁進してまいります。

(今後の見通し)

現時点では本パートナーシップによる当社業績への影響は軽微です。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

※1: Kudan Visual SLAM (Simultaneous Localization and Mapping)

カメラ画像などのセンサ情報から周辺環境マッピングと自己位置認識を同時にリアルタイムで行う技術。Kudan では、Lidar とカメラの両方のセンサによる SLAM 技術を保有しており、さらにそれらを組み合わせることで、低レイテンシ・高精度・高安定性をさらに高めることに成功。

【u g o 株式会社について】

u g o 株式会社はアバターロボット『ugo』の開発を手がけるロボットベンチャーです。『ugo』は2本のアームと高さ調整により遠隔で様々な業務を行うことができるアバターロボット。AI による学習機能で同じ稼働条件下であれば自動モードも可能。従来の単純なアバターロボットと完全自動化ロボット双方の利点を併せ持つ次世代型ハイブリッドアバターロボットです。2021 年より警備ソリューションとして商用化を開始。警備立哨や巡回など、施設警備における基本業務を警備員から警備ロボットに代替することで、コスト削減や、人と人の接触機会を減らし感染症などへの感染リスクを低減します。

■会社概要

所在地：東京都千代田区東神田 1-7-8

設立：2018 年

代表者：松井 健

U R L：<https://ugo.plus>

【K u d a n 株式会社について】

Kudan (東証上場コード: 4425) は機械 (コンピュータやロボット) の「眼」に相当する人工知覚 (AP) のアルゴリズムを専門とする Deep Tech (ディープテック) の研究開発企業です。人工知覚 (AP) は、機械の「脳」に相当する人工知能 (AI) と対をなして相互補完する Deep Tech として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudan のウェブサイト (<https://www.kudan.io/?lang=ja>) をご参照ください。

■会社概要

会社名：K u d a n 株式会社

証券コード：4425

代表者：代表取締役 CEO 項 大雨

■問い合わせ先

ir@kudan.eu